

## 成果指標設定調書

## 【成果指標の設定】

成果指標設定年度 30 年度

市町村名	三芳町			
提案事業名	MIYOSHIオリンピックアード推進事業			
事業期間	31 年度	～	31 年度	
事業の必要性、目的	町では、2020東京オリンピック・パラリンピックでの期間をスポーツ、文化、教育などを融合させ、新たな生き方の創造を目指す「MIYOSHIオリンピックアード」と位置づけている。事前キャンプ誘致を進め、スポーツをはじめ幅広い分野で地域が世界とつながることにより、未来のレガシー創出を目指す。			
成果指標	(成果を検証する指標) スポーツ・レクリエーション事業等への参加率			
	(成果検証の具体的な方法) 町が主催する生涯スポーツ事業に参加した人数割合（小学生以上の町の人口）			
	(上記の指標を設定した理由) 2020東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、スポーツへの参加意欲の向上を図るため（1%UPでおよそ400人）			
	(成果の目標値)			
	現状値 (30年3月現在)	5.9%	目標値 (32年3月時点)	7.0%
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)	98,242人→100,500人	稼働率(目標)(%)	83.1%→85%
住民への公表方法及び特記事項	広報・HP等			

## 【成果指標と構成事業の関連性】

平成31年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① オリンピック キャンプ推進事業	ソフト オランダ女子柔道チームのホストタウンに登録され、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、町内淑徳大学と連携し、トレーニング・キャンプを推進し、オリンピックとの触れ合いを通して文化スポーツの交流を図る。	0
② 総合体育館床 改修事業	ハード 総合体育館の床を修繕することにより、多種のスポーツ(柔道・ハンドボール・バドミントン・卓球等)の使用に耐える床に改善する。	64,790
③ MIYOSHI文化 発信事業	ソフト オランダのホストタウン登録やマレーシアとの姉妹都市の締結により、グローバル化の推進や相互交流を行うため三芳町の文化を海外に伝える。イメージアップを図る。	1,062
	合計	65,852

## 【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	オリンピックキャンプなど目の前で一流のアスリートを見る経験や体験することにより、スポーツへの興味、関心を高め、参加する意欲の向上を図る。また2020東京オリンピック・パラリンピックに向け、教育・文化交流を図ることにより国際感覚の向上を図りオリンピック・パラリンピックに備える。
成果指標の達成見込み	上記取組を通じ、2020東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、外部にこれまで以上に情報発信等を行うことにより、成果指標も十分に達成可能と考えられる。